

2017.8

事務局 (地独) 京都市産業技術研究所 デザインチーム (担当:比嘉,竹浪,木戸)  
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91  
TEL:075-326-6100(代表) FAX:075-326-6170(代表)

# No.10 京都工芸研究会便り

## 1. 平成29年度 総会・内覧会・懇親会

日 時:平成29年7月6日(木) 16:00~20:00

場 所:ホテルカンラ京都(京都市下京区烏丸通六条下る北町190)

### ■総会・懇親会

議長は大塚正洋委員長に担当いただき、議事進行いたしました。事務局から昨年度の事業報告・決算報告ののち、片岡行雄監査委員から監査報告いただきました。その後、今年度の事業案・予算案をご審議いただき、承認されました。役員改選については現委員の皆さま全員を留任とする案が了承され、引き続き任にあたっていただくこととなりました。

事務局から、商品開発事業<オトナの京もの>について、昨年度の成果報告を行うとともに、9月に京都高島屋で予定している展示販売に向けた取り組みについて報告しました。

総会終了後、内覧会を経て、懇親会を開催しました。新入会会員の参加もいただいて、会員間の交流を深めるひとときとなりました。



1



2

- 1: 開会の挨拶 (大塚委員長)
- 2: オトナの京もの事業説明
- 3: 懇親会・中締め (中嶋委員)



3

### < ホテルカンラ京都 内覧会 >

「ホテルカンラ京都」様からの特別企画により、ホテル内設備の内覧会を開催いたしました。

地下のレストラン、客室、1Fロビーとショップなどを拝見。案内いただいた客室のうち「ザ・カンラスイート」は、東本願寺と京都タワーが窓から見えるというロケーションの素晴らしさもさることながら、紙・白木・畳など和の伝統的な素材と技術に、モダンなデザインを融合させたインテリアに魅了されました。

1階のショップには現代的なテイストでデザインされた工芸品が充実。京都の若手作家の商品もラインナップされ、一部は室内什器にも使用されています。ショップに併設された金継ぎ工房も見学。若手漆職人から金継ぎの技術の解説をいただきました。

担当の方の話では、インバウンドの宿泊客が多いこともあり、京都の特色ある工芸品をショップに取り入れていきたいとのこと。その取り組み、ぜひすすめていただきたいですね! 程よく和とモダンが融合したしつらえのロビーにはカフェもあり、ゆっくりと時間を過ごせます。京都在住の方でも立ち寄ってみては?と思わせる素敵な「ホテルカンラ京都」でした。



1F ロビー ほどこい和とモダンの融合



1F ショップ 現代的なテイストの工芸品が充実



客室 (ザ・カンラスイート) 窓の向こうに東本願寺を臨む

## 2. 竹であそぼう! 京都ラボフェス@産技研 8月5日(土)10:00~16:30

毎年恒例の「竹であそぼう!」コーナーを竹編組勉強会メンバーと小川進委員に担当していただきました。暑期中、来所した親子連れの方や子供達に「網代編み」と「四つ目編み」に挑戦。2時間で2種類を編み、フレームに入れて完成。皆、真剣な表情で取り組んできました。



小川委員製作の「おはじき飛ばし」と「ダイヤ凧」(左上写真)は子供達に大人気。竹を通して、ものづくりする楽しさを体験いただきました。

\*小川委員による竹のイベントは本年度で一旦終了となります。これまで、ほんとうにありがとうございました。



竹編組勉強会メンバー

## 3. 見学会 報告

「技を極めるーヴァン クリーフ&アーペル ハイジュエリーと日本の工芸」  
京都国立近代美術館(岡崎円勝寺町) 7月26日(水)14:00~17:00

【会員寄稿】 見学記 増田あゆみ(象嵌屋小野)



ハイジュエリーと日本の工芸が並列された展示で、特に花鳥図案の用いられているところに親和性を感じました。至近距離、様々な角度から作品を観ることが出来、有意義な時間となりました。

学芸課長・松原龍一様からは、ヴァンクリーフ&アーペルの工房では若手、中堅、熟練者を一工程のチームとした技の伝承、分業が行われている事、その技術について解説をして頂きました。

各工程が動画でも紹介されており、デザインが手描きで描画される工程を観て日本の美術工芸品においても手描き、手仕事ということが効率的であり、手によって描かれる線が魅力に繋がるのだと感じました。



## 4. 研究会活動

### ■9/12(火) 技術講習会

「3D技術による工芸デザイン検討・画像作成の初歩」

工芸研究会と陶磁器研究会の会員対象。ソフトウェアの簡便化と低価格化により取り組み易くなった3D技術を活用し、伝統工芸の新しいデザインプロセスの可能性について具体的に学ぶ貴重な機会です。奮ってご参加ください。

### ■9/27(水)-10/10(火) <オトナの京もの>商品開発事業

「いのりのかたち」 京都高島屋での展示販売

「いのりのかたち」商品として、京都ではじめての展示販売を行います。これまでの開発商品を元にブラッシュアップした「いのりのかたち」を提案します。

### 工房 拝見!

<新企画> 井上銀器(井上尊之さん)

井上銀器さんの工房は、JR・京阪東福寺駅近く。昔は同業の金工職人の多かった地域でしたが、現在も継続しているのは少ないとのこと。井上銀器五代目・尊之氏は先代に師事し鍛金技術を継承されておられます。

蓋物(ボンボニエール)制作では、銀の板をプレスして大まかな形状を作り、部位に合わせて細かく道具を変え、丁寧に叩いて曲線を作っていきます。叩くごとに素材の銀の表情が変化し、形が出来上がっていきます。そのよどみない手元の動きが職人技なのだと思います。

一つ一つの品物に真摯に向き合う手仕事。そこには美しい伝統的な形の継承の大切さとともにその良さを活かす新たなデザインの可能性が未来に広がっていると思います。(2017.7.24取材)



### 事務局より

#### ○2017年8-10月の主な予定

- 8/5(土)10:00~16:30  
京都ラボフェス@産技研「竹であそぼう!」竹編組勉強会(4)
- 8/28(月)13:00~16:30「オトナの京もの」研修会(3)-1
- 8/30(水)10:00~14:00「オトナの京もの」研修会(3)-2
- 9/12(火)9:00~16:00 3D技術講習会
- 9/21(木)16:30~20:00 竹編組勉強会(5)
- 9/27(水)-10/10(木) 「オトナの京もの」京都高島屋展示販売

#### ○会員消息

- 入会 有限会社晋六(平成28年9月)(陶磁器)
- 退会 金網つじ(平成29年1月)(金属工芸・総合)  
平田桂子(平成29年3月)(金属工芸・七宝)

○お悔やみ 本会会員の方が逝去されました。  
三木清様(三木竹材店)平成29年4月26日  
黒田正玄様 平成29年7月24日  
この場を借りてお悔やみを申し上げます。